

クラスだより こぼと3組 5月号

爽やかな風が心地よい季節となりました。新しいクラスでの生活が始まり、早くも2か月が過ぎました。子どもたちも少しずつ新しい環境に慣れ、笑顔で過ごす姿が増えてきました。お外では、水遊びも始まり、子どもたちは全身で水の感触を楽しみながら、無我夢中に遊んでいます。たくさん濡れたり汚れたりしながら目一杯に遊ぶ姿からは、“今この瞬間を全力で楽しんでいる”ことが伝わってきます。遊んだ証をお家でお子さんと感じていただけたらと思います。また、着替えの際に衣服が混ざってしまうことがありますので持ち物への記名、着替え・タオルの補充にご協力いただけますと幸いです。

* 色水遊び *

先月の終わり頃に楽しんでいた色水遊び。きれいな色水をもっと活かさないかと思い、ベビーオイルを使った“センサーボトル”を作ってみました！油性ペンでベビーオイルに色を付け、出来上がったオイルを色水に混ぜてシェイク！すると、一瞬色が混ざったかのように見えたあと、オイルと水がゆっくり分離していきます。子どもたちからは、「こんな色ができた！」「なんで色が混ざらないんだろう？」とオイルと水の性質の違いに興味津々の様子でした。完成したボトルをお外遊びに持って行くと、空にかざして透かしてみたり、水を入れた透明の水槽の中に入れてみたり、積み木のように並べて遊んだり…。「きれい…♡」とつぶやきながら、じっくりと探究する姿が見られました。

水遊びから発展して氷遊びを楽しむ中で、「このセンサーボトルを凍らせたらどうなるんだろう？」という疑問が生まれ、今まさに凍らせて実験中です。さて、凍ったボトルを見て、子どもたちはどんなことを感じ、どんな発見をするのでしょうか♪ その時々を発見を一緒に味わいながら楽しんでいきたいと思ひます。

● 水遊び



● 色水遊び



* マシュマロ屋さんオープン *

お部屋にあった緩衝材に串を刺して、「マシュマロだ！」「焼きマシュマロみたい！」とマシュマロに見立てて遊び始めた子どもたち。ペンで味付けしたり、カプラで作った焚火にスズランテープで火を燃やし、マシュマロを焼いたりして楽しんでいます。しかし、片付けの時間になると、せっかく作った焚火も壊さなくてははいけません。そこで、壊さなくてもいい焚き火を作ちゃおう！ということになり、素材庫にあった木材を使った焚き火作りが始まりました。

せっかくなら本物の焚き火も見てもらおうと焚火の映像を流してみました。すると、「（火が）赤だけど赤じゃない！」、耳を澄ませて「カチカチって音がする！」と、熱くない焚火をじっくり観察できて発見もたくさんありました。完成した焚き火を囲んでマシュマロを焼いて遊んでいると、今度は椅子や台、おもちゃのレジを運んできて、「いらっしやいませー！」と元気な声が聞こえてきました。お店の人ってなにしてたかな？と思ひ出しながらお部屋で夢中で遊んでいます。このごっこ遊びの中で、お友達の発見や意見にも耳を傾けながら遊ぶ姿がありました。「楽しい！」の気持ちを共有する経験を重ねていく内に、お友達への安心感が育まれ、少しずつ関係を深めている子どもたちです。



↑ 焚火作り

↑ 店員さんもひと休憩♪

* 種・苗を育てています *

こぼとさんに、とある種と苗が届いたので皆で育ててみることにしました。水やり当番は「集いの席順にしたら？」と案があり、「当番表もいる！」と子どもたち自らお当番カレンダーを作っていました♡少しずつ大きくなっていく植物をじっと観察していたり、「大きくなってよ！」「毎日お祈りしてるからかな？」と喜びと子どもたちなりの考えが飛び交っています♪

今月の讚美歌・歌

♪ やさしいめが

♪ おさんぽ日和 ♪ 歯をみがきましょう

クラスの取り組み

* 荷物を丁寧に扱えるようにする

* 外遊び後や昼食前の手洗いうがいの徹底

* こまめな水分補給を心掛ける

↓ 英語にリリリ!

↓ 球根抜き ↓

